

データヘルス計画の進捗状況及び 健康宣言事業について

「こしゃると 健康長寿 あきた」

男性の脳心血管イベント（脳卒中、心疾患など）予防のために、高血圧のリスクを改善する
～平成27年度から平成29年度の、男性の血圧リスク保有率の上昇を3%未満に抑制する～

平成24年度生活習慣病予防健診結果から・・・

- 男性の代謝リスク（糖尿病リスク）保有率 全国ワースト1位
- 男性の血圧リスク保有率 全国ワースト3位
- 血圧リスク保有者数（28,646人）は、代謝リスク保有者数（10,755人）の2倍以上の人数（男女計）
- **運輸業**の各種指標が他業種に比べ悪い
- 35歳～39歳の男性で、血圧リスク保有者のうち、**医療機関の未受診者数が74%**を占めている
- **喫煙者の割合**が高い 男性全国ワースト6位 女性全国ワースト24位

平成24年度医療費データから・・・

- 一人あたり入院外医療費（調剤含む） 全国ワースト2位
- **高血圧にかかる一人あたり入院外医療費 全国ワースト4位**

平成24年度国民健康・栄養調査（厚労省調べ）から・・・

- **塩分摂取量が多い** 男性全国ワースト4位 女性全国ワースト6位
- 運動（歩数）不足 男性全国ワースト4位 女性全国ワースト1位



秋田県は脳卒中・心疾患の死亡率が高く、高血圧は発症リスクの一つである



男性の血圧リスク保有者、若年層の未受診者、運輸業界に対する対策が必要

目標1

血圧リスク保有者で医療機関を受診していない方や、特定保健指導対象外の加入者が、高血圧改善・予防に努めるようになる

- 特定保健指導の対象ではないものの、血圧リスクがある方に対して、保健指導、受診勧奨などを実施し、生活改善に向けた意識付けをする
- 35歳～39歳の血圧リスク保有者への保健指導、受診勧奨を実施し、特定保健指導対象者への移行を食い止める

平成27年度実施事項

- 血圧リスク保有者に対する医療機関への受診勧奨、保健指導の実施
 - ・文書による3次勧奨
 - ・事業所での、受動喫煙・減塩・生活習慣などに関する集団学習の実施
- 生活習慣改善に関する啓発素材の提供
 - ・受動喫煙防止のミニのぼりの提供
 - ・「塩分摂取」に対する意識調査アンケートの実施、スプレー式しょうゆさしの配布
 - ・各種研修会での講演
- 事業所への広報による啓発活動
 - ・健康保険委員向け広報紙「まめだすか」の配布
 - ・加入事業所向け広報紙「健康保険あきた」の配布
 - ・ABS秋田放送情報番組「えびす堂☆ゴールド」内料理コーナー「コレカラ・クッキング」での減塩レシピの紹介

目標2

血圧リスクの高い運輸業界が対策を講じることで、従業員も高血圧改善・予防に取り組むようになる

- 運輸業界団体組織に、加入団体の業態別リスク保有割合等の資料を示し、健康経営や今後の取り組みについて提案する
- 事業主に対して事業所健康診断書を示すなどして、職場全体の健康度を認識していただき、従業員の生活改善と健康経営について提案する
- 35歳から、個別あるいは集団による保健指導を実施し、幅広い層に生活習慣改善について啓発する

平成27年度実施事項

- 運輸業団体に対するアプローチの実施
 - ・秋田県バス協会に対する、情報提供・活動に対する協力依頼
 - ・秋田県トラック協会に対する、情報提供・活動に対する協力依頼
- 運輸業の事業所に対する啓発活動の実施
 - ・秋田中央交通株式会社、羽後交通株式会社、秋北バス株式会社へのニュースレター、啓発素材の配布
 - ・ // // への減塩、喫煙等に関する意識調査
 - ・秋田県バス協会、秋田県トラック協会加盟事業所へのニュースレターの配布、健康保険委員委嘱の勧奨
- 保健指導の推進
 - ・秋田中央交通株式会社、羽後交通株式会社、秋北バス株式会社での特定保健指導、健康相談の実施
 - ・事業者健診データの提供同意書の提出依頼

目標3

血圧リスク改善・予防に向け、県民の理解を深める

- 県・自治体・医師会・歯科医師会・薬剤師会などと連携したイベントでの健康ブース出展や、講演会の開催を通じて、血圧リスクの危険性とリスクの改善について啓発する
- 薬局を拠点として、高血圧改善予防の知識を啓発する
- 啓発グッズ（減塩バッジ、ステッカー、スプレー醤油差し）の活用

平成27年度実施事項

- 関係団体と連携した、減塩・受動喫煙・生活習慣病関連の集団学習、講演等の実施
 - ・秋田市との市民健康フォーラムの共催
 - ・秋田県医師会等との受動防止フォーラムの開催 など
- 薬局を拠点とした、高血圧予防の啓発
 - ・県内36薬局での、リーフレット（塩分、高血圧関連）の配布依頼
- 健康づくりに取り組む企業の増加
 - ・各種広報による情報提供、啓発活動、健康保険委員委嘱の勧奨
 - ・保健師、管理栄養士の訪問による特定健診、健康相談の実施
- 健康づくりに関する覚書締結先自治体（県、秋田市、大館市、美郷町）との情報交換・事業参画
 - ・3市町と健診受診率向上に向けた情報交換、健診・医療費分析データの提供
 - ・3市町の加入者に対する、特定健診未受診者への受診勧奨
 - ・県と連名による秋田県医師会に対する健診受診率向上への協力依頼

平成28年度にむけて

○分析データの活用

- ・不正アクセスの事案により、分析に必要なデータ・ツールが不足し、当初の予定に至らなかった健診結果データ、レセプトデータの分析データの活用について、事業所健康診断書などを活用し、積極的に事業所へ介入していく。

○健診受診率向上

- ・自治体と連携した「レディース健診」、協会けんぽ単独の「集団健診」などを実施し、健診機会の拡充を図る。また、県と連名による秋田県医師会に対する健診受診率向上への協力依頼にもとづき、受診券の積極的な使用を呼びかける。

○健康づくりに取り組む企業の増加

- ・関係団体と連携した「健康経営®」に取り組む企業の増加を図る。
⇒「健康宣言事業の実施」